

長崎新聞

県産紙宣言。
12
2009年 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1



電子号外



小沢氏無投票3選

民主代表選



宇都宮市で開かれた民主党の会合で、あいさつする小沢代表
11月7日午後

最近の小沢一郎氏の歩み (肩書は当時)

- 2003年7月23日・菅直人民主党代表と会談。民主党と自由党(小沢一郎党首)合流で合意
- 9・24・民主、自由両党が合併調印
- 12・11・民主党代表代行に就任
- 04・5・17・年金問題で辞任表明した菅氏の後継代表就任を、年金未加入理由に辞退
- 11・16・岡田克也代表の要請で副代表に
- 06・4・7・メール問題での前原誠司代表の引責辞任に伴う代表選で菅氏を破り代表に就任
- 9・12・無投票で代表再選
- 12・18・「政権政策の基本方針」(政策マグナカルタ)を決定
- 07・7・29・参院選で60議席獲得。参院で初の第1党となり与野党逆転
- 11・2・福田康夫首相と党首会談。大連立協議提案を持ち帰ったが、党役員会で拒否を決定
- 4・大連立騒動の責任を取って辞意表明。2日後に撤回して続投
- 08・1・16・党大会で政権交代への決意表明
- 4・9・福田首相と党首討論で激論
- 9・1・代表選出馬を正式表明

民主党代表選は8日午前に告示され、小沢一郎代表(66)のほか立候補者がなく、無投票で小沢氏の3選が決まった。小沢氏は、11月実施の流れが強まる次期衆院選に向け、週内に第1次公認候補を発表するほか、選挙戦で掲げるマニフェスト(政権公約)策定作業を本格化させるなど選挙準備を加速。挙党態勢を構築した上で政権交代を実現できるか、政治生命を懸けた正念場を迎える。

小沢氏は8日午後11時に締め切った。代表選は8日午前10時から党本部で立候補の届け出受け付けを開始、午前11時に締め切った。

9月20日までの2年間の選挙は、臨時党大会で正式に承認される。小沢氏は21日3選の決意と政権構想の骨格を明らかにする。

年間。小沢氏は8日午後3期目の決意と政権構想の骨格を明らかにする。

詳しくは9日付の長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍~なが

www.nagasaki-np.co.jp